

## 議会答弁事項進捗状況調書

平成22年9月	議員名	伊川 京子		
	担当部	市長公室	担当課	企画調整課
質問年月日	平成22年9月2日			
質問項目	空き家バンク制度の活用について			
<p><b>【質問要旨】</b>  都市部から地方へ移住を希望する人を対象に、現在使われていない空き家物件の情報を提供する「空き家バンク」を活用している自治体がある。大村市でも、最近よく空き家を見受けるので検討してみてもどうか。</p>				
<p><b>【答弁要旨】</b> <span style="float: right;"><b>【答弁者： 企画部長】</b></span>  長崎県では、平成18年から「ながさき田舎暮らし総合プロモーション(促進)事業」に基づき、「ながさき田舎暮らし協働会議」を設置しているが、本市も含め現在17の市町が参加し、長崎県へのUIターン等を推進しているところである。  本市は、空き家バンクは実施していないが、UIターン希望者には情報を提供しているところであり、当面は、他市とも情報を交換しながら検討していきたい。</p>				
<b>【対応状況・進捗状況】</b>	対応済（平成 年 月 日）	検討・対応中	実施不可	
<p>■平成30年5月24日現在  本年度、移住希望者に対して、松原地区の空き家を活用し、大村の魅力を感じてもらうため、お試し居住体験を実施することとしている。空き家バンクについては、本事業の実施にあわせた移住者のニーズや空き家の状況等を把握しながら検討してまいりたい。</p>				
<p>変更後</p>				
<b>【対応状況・進捗状況】</b>	(対応済) (平成31年1月4日)	検討・対応中	実施不可	
<p>■平成31年 2月19日現在  本年度、移住希望者に対して、松原地区の空き家を活用し、大村の魅力を感じてもらうため、お試し住宅を開設しました。  また、現在本市では、移住希望者等への情報提供として、市のホームページの空き家情報で、県内 900 社の不動産会社が加盟し、随時情報が更新されている不動産情報サイトをリンクして、物件の紹介をしています。  昨年末に、市内の不動産業者が、長崎県から「ながさき移住コンシェルジュ」を委嘱されたことや、中心市街地複合ビル内に移住相談窓口を設置することで、空き家情報の提供とともに積極的な移住・定住の促進を進めてまいります。</p>				